

#### 算定単位

1t

#### 算定対象段階

最終財

中間財

製造段階 (原材料調達、原材料の輸送、製品の製造)

#### 製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：山口製造所、鹿島製造所、八幡製造所

主な規格：JIS (日本産業規格)

※詳細は⑧備考に記載

形状：鋼帯、鋼板、線材、棒鋼

主な板厚 (単位mm、t = 板厚) t = 0.1~150

主な直径 (単位mm、φ = 直径) φ = 5.5~60

#### 問い合わせ先

日鉄ステンレス株式会社 技術部 生産技術室

TEL : 03(6841)6170

<https://stainless.nipponsteel.com/>

#### 登録番号

JR-BO-24004E

#### 適用PCR番号

PA-187000-BO-03

#### PCR名

ステンレス製品 (中間財) 【第3版】

#### 公開日

2024年11月25日

#### 検証合格日

2024年10月11日

#### 検証方式

個品別検証方式

#### 検証番号

JV-BO-24004

#### 検証有効期間

2029年10月10日

#### PCRレビューの実施

認定日等

2023年2月4日

委員長

山岸 健

一般社団法人サステナブル経営推進機構

#### 第三者検証者\*

#### 外部検証員

牧野 直樹

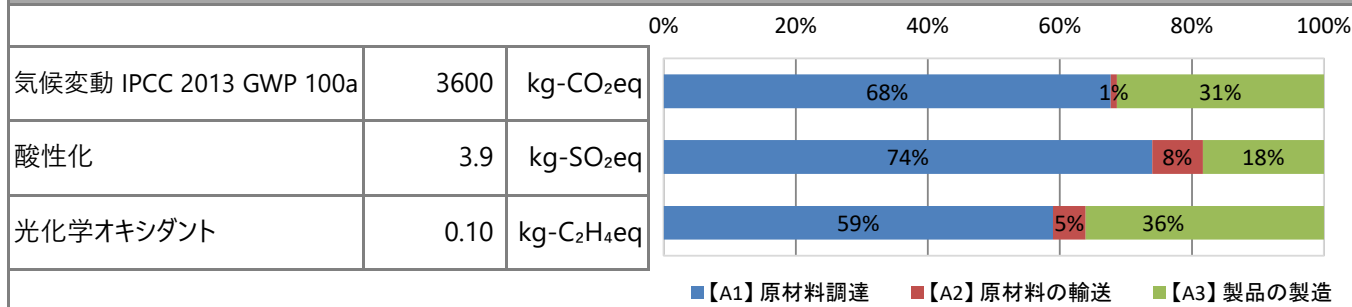
ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部

外部

\*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

① ライフサイクル影響評価結果



内訳	項目	単位	合計	[A1] 原材料調達	[A2] 原材料の輸送	[A3] 製品の製造
	気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO <sub>2</sub> eq	3.6E+03	2.4E+03	3.4E+01	1.1E+03
	オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	1.4E-04	1.3E-04	2.6E-10	6.1E-06
	酸性化	kg-SO <sub>2</sub> eq	3.9E+00	2.9E+00	3.0E-01	7.1E-01
	光化学オキシダント	kg-C <sub>2</sub> H <sub>4</sub> eq	1.0E-01	5.9E-02	5.0E-03	3.6E-02
	富栄養化	kg-PO <sub>4</sub> <sup>3-</sup> eq	1.3E+00	8.4E-03	2.2E-13	1.3E+00

② ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目	単位
非再生可能資源	4.5E+02 kg
非再生可能エネルギー	4.8E+04 MJ
再生可能資源	8.2E+02 kg
再生可能エネルギー	1.7E+03 MJ
淡水の消費	4.8E+00 m <sup>3</sup>

④ 廃棄物関連情報

項目	単位
有害廃棄物	0.0E+00 kg
無害廃棄物	3.7E+00 kg

③ 材料及び物質に関する構成成分

材料・物質 (使用部分)	単位
炭素 [C]	≦ 0.08 %
ケイ素 [Si]	≦ 1.0 %
マンガン [Mn]	≦ 2.0 %
リン [P]	≦ 0.045 %
硫黄 [S]	≦ 0.03 %
ニッケル [Ni]	≦ 10.5 %
クロム [Cr]	≦ 20 %
鉄 [Fe]	≧ 66 %

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

#### ⑤算定結果に関する追加情報

- 1)原料の輸送シナリオはPCRに従った。工場間輸送は海上輸送距離を地図ソフトで計測して用いた。
- 2)本シート上、③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は対象となる鋼材規格規定の各上限値のうち、最大のものを示す。鉄の成分は、他の構成成分の比率で調整される。
- 3)一次データは、2022年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。
- 4)算定結果は、薄板、棒線、厚板の加重平均値である。
- 5)社外製鋼(溶解)材による製品は含んでいない。

#### ⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で製造している。

#### ⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令
クロム	7440-47-3	労働安全衛生法施行令
ニッケル	7440-02-0	労働安全衛生法施行令

#### ⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。

#### ⑧備考

○JIS規格：JIS G 4303 (ステンレス鋼棒)、JIS G 4304 (熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯)、JIS G 4305 (冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯)、JIS G 4308 (ステンレス鋼線材)

- データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
- 比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。  
(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)